

2018年5月吉日

各位

沖縄県知事指定認証機関第001号
一般社団法人 泡盛マイスター協会
会長 新垣 勝信
【公印省略】

特別集中講座開設のご案内

拝啓 陽春の候、受講生の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素はご多忙中のなか泡盛マイスター養成講座を受講下さり有り難うございます。

さて、8月5日に2018年度泡盛マイスター筆記試験が予定されておりますが、試験対策として皆様から要望の多い「特別集中講座」を今年度も開講致します。

特別集中講座は、試験合格に向けて開講される講座ですが、基本的には沖縄大学・沖縄国際大学における寄付講座の復習を中心とした講座内容となっております。

受講につきましては、泡盛マイスター協会への入会が必要となります。

受講をご希望の方は講座内容・入会案内をご理解の上お申し込み下さい。

敬具

追伸 “

2018年度より泡盛マイスター認証書は沖縄県知事名で発行される予定となっており、同時に認証制度から更新制へと移行いたします。(3年若しくは5年での更新を予定)

記

講座開講期間：2018年5月17日(木)～7月26日(木) 毎週木曜日 全11回 (別紙参照)

開講時間：19:00～20:30 【90分】

受講料：10,800円(消費税込)

泡盛マイスター協会への入会金・年会費として、別途20,000円が必要です。

(入会金 5,000円 年会費 15,000円)

教本代：3冊10,584円(消費税込)、講座内容に応じて配布致します

(大学にて教本を購入された方は購入の必要は御座いません)。

講座会場：一般社団法人 泡盛マイスター協会 研修室

那覇市牧志1-1-4 高良ビル3階 (一銀通り)

定員：20名(先着順受付)

定員に達し次第締め切らせて頂きます。

また、最少開催人数に満たない場合には開講しない事も御座いますので
予めご了承下さい。

納付先：沖縄海邦銀行 松尾支店 普通預金 No.08895074

一般社団法人 泡盛マイスター協会

受付期間：2018年5月1日～2018年5月17日(木) 当日締切

TEL：098-861-5403 / FAX：098-869-6696

Mail：support@ama.ryukyu

2018年度

特別集中講座日程

沖縄県知事指定認証機関 001 号

一般社団法人泡盛マイスター協会

那覇市牧志 1-1-4 高良ビル 3階

098-861-5403

講座期間：2018年5月17日～7月26日 毎週木曜日 全11回

講習会時間：19:00 ～ 20:30 (90分)

対象者：沖縄大学（泡盛マイスター養成講座）受講者

沖縄国際大学（琉球泡盛学）受講者

一般社団法人 泡盛マイスター協会会員

【日程及び講義内容】

回	講座日	教本NO	カリキュラム
1	5月17日	1	「泡盛マイスターとは」「酒入門」「酒類の分類」
2	5月24日	1	「焼酎」「泡盛入門」
3	5月31日	1	「蒸留酒を中心とした酒の歴史」
4	6月7日	1	「泡盛・沖縄の歴史」
5	6月14日	2	「泡盛の原料」「泡盛の製造」
6	6月21日	2	「酒・泡盛の科学」「酒器」「泡盛の表示」
7	6月28日	2	「酒造所ガイド」
8	7月5日	2・3	「酒と健康」「世界の食文化」「日本の食文化と伝統」
9	7月12日	3	「琉球料理」「食品衛生」
10	7月19日	3	「世界の酒」「カクテル」
11	7月26日	1-3	まとめ

※模擬試験 沖縄会場：7月29日（日） 東京会場：7月29日 予定。

本試験 8月5日（日）予定

泡盛マイスター免許制へ

5年更新知事名で発行

泡盛の知識を認定する資格「泡盛マイスター」を5年更新の免許制へ移行することが4日分かった。更新制で、資格保有者の知識や技術レベルを担保し、県知事名で発行する。8月に実施する本年度の試験から実施する予定で、県が手続きを進めている。(政経部・照屋剛志)

レベル維持 8月から

泡盛マイスターは2007年からスタート。泡盛マイスター協会が琉球大、沖縄国際大、沖縄大で筆記と実技の講座を開いており、それぞれの試験に合格すれば取得できる。

筆記では、泡盛の歴史や製造方法だけでなく、世界の食

文化まで幅広く習得する。実技では泡盛に加え、日本酒やワインなどの味や香りの違いなどもテイステイングで学ぶ。

国内の資格保有者は昨年12月時点で632人となった。同協会は台湾の大学でも講座を開いており、海外の資格保

有者は440人で、国内外合わせて千人を超えた。

県内では顧客サービス向上といった業務に生かすため、職員の泡盛マイスター取得を支援する企業が小売業や飲食業、酒造会社などで増えている。

5年更新の免許制は、国内の受験者が対象。すでに資格を持っている人は、同協会が開催する講習会を受講すれば移行できる。

県は6月までに庁内の手続きを終えたい考え。担当者は「前向きに検討している」とした。

同協会の新垣勝信会長は

「酒類の資格を県知事名で発行するのは世界的にも珍しい。文化のある泡盛だからこそだとと思う。更新制でよりレベルを上げて泡盛マイスターの発信力を高めたい」と話した。



2016年度の泡盛マイスター合格者と新垣勝信会長(前列中央)16年、那覇市・泡盛マイスター協会